

学校部活動の地域移行の現状報告等について

1 モデル校の進捗状況

- (1) 休日の地域クラブ活動のモデル校を選定し実証事業（R5.4～）
- ・中島中学校の4運動部活動で実施

中学校	バドミントン部	男子バスケットボール部	女子バスケットボール部	野球部
中島スポーツクラブ	中島ジュニアバドミントンクラブ	中島ジュニアバスケットボールクラブ		中島ベースボール
指導者 (内部活動指導員・外部コーチ)	2名 (0名・2名)	6名 (1名・1名)		2名 (0名・1名)
活動場所	中島体育館 中島中学校	中島体育館 中島中学校		中島野球場 中島集いの広場
中体連参加	可(条件有)	可(条件有)		可(条件有)

- ・指導者登録申請書、クラブ活動状況報告書で指導者や活動場所、保険加入状況を確認
- ・年度末に課題等を整理

2 中学校部活動の加入状況 【資料1】

- (1) 令和5年度から部活動は希望加入制となり、約2割が未加入者
- ※ 未加入者は、部活動に無い習い事をしているため（例えば、硬式野球やテニス、柔道、空手、文化系など）、何もしていない生徒は少数

3 市内小・中学校教員へのアンケート結果について (R5.5調査) 【資料2】

- (1) 「休日の部活動が地域に移行した場合、指導者として関わりたいか」という質問に約15%が「指導したい又は指導してもよい」と回答

4 指導者確保への方策

- (1) モデル校での実証事業の現状分析を踏まえて、移行可能な部活動の現状把握・分析後、リストアップし指導者確保につなげる
- (2) 市内の小学生対象のジュニアスポーツクラブ・教室との小中連携
- (3) 地域クラブ活動の指導者候補である部活動指導員（大会引率が可能）・外部指導者の増員
- (4) 休日の地域移行後の指導を希望する教員の把握（専門性・希望の確認など）

5 今年度の取組み状況

時期	内容	結果等
4月	なかじまスポーツクラブ及び中島中学校とモデル校の実証事業の説明と打合せ	<ul style="list-style-type: none"> ・申請書、報告書の提出の流れを確認 ・実証事業の説明と部活の状況を確認
4月～5月	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校教員へのアンケート調査 ・部活動の加入状況調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・4項目の調査を実施 ・R5からの希望加入制の状況確認等

4月 ～6月	七尾市スポーツ協会との部活動の状況と今後の取組みについて打合せ	・ジュニアクラブとのタイアップや部活動の現状把握、分析等を進め方
6月・ 7月	地域スポーツクラブ、小学生対象のジュニアスポーツ教室などに説明 (田鶴浜スポーツクラブ、能登島少年少女スポーツクラブ等)	・休日のクラブ活動の受入れを打診。 ・ボールの大きさやネット、ゴールの高さの違い等で指導しづらい ・テニス、空手、相撲は指導が可能
7月	七尾市スポーツ協会が作成するジュニアスポーツ教室のリーフレットを参考に、状況を把握しタイアップできる競技があるか調査(剣道連盟、柔道協会)	・剣道は一般と同じ時間帯に指導可能 ・柔道は中学生の受入れ可能で大会も協会に参加している
7月・ 8月	金沢武士団と部活動の技術指導について打合せ	・中島中をモデル校として技術指導した上で他の学校に広げていく
9月	各学校の部活動顧問の配置や外部指導者の指導状況等を確認【資料3】	・学校長に聞き取り
10月	市内地域クラブで中学生を受入可能なクラブ一覧を作成【資料4】	・受け入れが可能になったクラブや既に中学生を受け入れている団体を調査し一覧表を作成

6 今後の取組み

- ・将来、地域クラブ活動の指導者候補である部活動指導員の増員
- ・クラブ移行時に必要となりうる資格取得等の助成や指導者研修会の開催
- ・プロスポーツ団体による部活動の技術指導の実施
- ・児童生徒・保護者にクラブ移行時の課題や対応の方向性を検討するためのアンケート調査の実施【別紙のとおり】

対象者：中学1、2年生とその保護者、小学5、6年生とその保護者

- ・部活動の現状分析を踏まえて、地域クラブ活動への移行についてスポーツ団体の意見を伺う